

# 令和6年度事業報告（概要）

本会は「ともに生き、ともに支え合う地域共生社会の実現」を理念とする強化発展計画に基づき、行政、市町村社協、民生委員・児童委員等社会福祉事業関係者等との連携・協働を図りながら各種事業を実施しています。

## <令和6年度の取組概要>

- (1) 第71回富山県社会福祉大会や社会福祉施設・団体正副会長会議の開催、市町村社協や民生委員児童委員協議会との連携・協働、各種福祉団体への支援を行うなど、地域共生社会の実現に向け福祉関係団体とのネットワークの構築を進めるとともに、強化発展計画（令和4～8年度）の中間年にあたることから、外部委員からなる評価委員会を設置、開催し、今後の取組内容・強化事項などについて検討を行いました。
- (2) 市町村社協等との協働による要支援者に対する地域総合福祉推進事業（ふれあいコミュニティ・ケアネット21）の展開や各種相談への対応、日常生活自立支援・就労支援等により住民主体の地域福祉を推進するとともに、コミュニティソーシャルワーク研修等を通じた個別課題、地域における生活課題への対応力強化、緊急小口資金特例貸付の債権管理と借受人に対するフォローアップに取り組みました。
- (3) 令和6年能登半島地震への対応として、引き続き市町村社協と協力し、石川県内の災害ボランティアセンターに人的支援を行うとともに、災害派遣福祉チーム（富山DWAT）の登録者の養成及び研修会の実施や、県内4か所に災害ボランティア活動資機材のストックヤードを設置するなど災害対応力の向上に努めました。
- (4) 福祉人材の確保・定着・育成を図るため、福祉のお仕事フェアの開催や福祉・介護職合同入職式の実施、介護福祉士及び保育士修学資金の貸与、福祉・介護職場の魅力を発信するイメージアップ動画の制作・配信、中学・高校への出前講座等を行いました。
- (5) とやま介護テクノロジー普及・推進センターにおいて、介護ロボットの展示、相談、貸出等を行うとともに、福祉施設・事業所を対象に、介護ロボット・ICTの導入支援、伴走支援、福祉カレッジにおける介護ロボット導入やICT等活用研修の実施などにより、介護現場の生産性向上に向けた取組を推進しました。

## 推進項目1 地域ニーズへの対応力向上と包括的な相談支援体制づくり

### 〔主な取組〕

- (1) 社会福祉施設・団体正副会長連絡会議の開催（R6.7.24開催、18団体20名参加）
- (2) 市町村社協専務・常務理事、事務局長会議の開催（R7.2.25開催、33名出席）
- (3) 地域総合福祉推進事業を15市町村 261地区で実施、15市町村ヘコディネート業務費用等を助成、各種研修を実施
- (4) 生活福祉資金の貸付（決定実績244件、30,491,188円）、能登半島地震による緊急小口資金、福祉費の住宅改修・災害援護費の特例貸付（貸付実績43件、6,646,000円）、緊急小口資金等（コロナ特例）の債権管理と借受人へのフォローアップ、滞納世帯に対する生活状況に応じた償還指導と不良債権の整理（免除債権76件）
- (5) 日常生活自立支援事業を全市町村で実施（相談件数18,126件、新規契約締結件数60件、実利用件数442件）、生活支援員研修の開催（R6.8.1開催、40名参加）、専門員研修の開催（R6.11.6開催、16名参加）
- (6) 地域包括ケアとコミュニティソーシャルワーク研修の開催（R6.10.24～25、12.12～13開催、21名修了）
- (7) 市町村社協が事務局を担う社会福祉法人連絡会や、施設経営法人等と連携しながら実施されている事業の運営委員会に職員を派遣し、課題の把握や助言を実施
- (8) 富山農業協同中央会、富山県厚生農業協同組合連合会、富山県生活協同組合連合会、ワーカーズコープ富山地域福祉事業所と共同開催で関係団体が活動報告を行い、情報を交換するシンポジウムを開催（R7.2.19開催、79名参加）

## 推進項目2 誰もが役割を持ち支え合う共生のまちづくり

### 〔主な取組〕

- (1) ボランティアセンターの機能強化と市民活動との連携・協働への支援として、市町村ボランティアセンター活動事業への支援、市町村ボランティア活動コーディネーターの養成、ボランティア活動コーディネーター設置事業を実施
- (2) 「全国健康福祉祭（ねんりんピック）」に県代表選手を派遣（第36回全国健康福祉祭とっとり大会 R6.10.19～22開催、21種目、選手139名派遣）

- (3) いきいき長寿大学の開催(R6.6月~12月 富山会場6回、高岡会場6回、212名参加)
- (4) いきいき友の会事業の運営(個人会員・法人会員サービス提供事業、会員組織の強化)
- (5) 県総合防災訓練にあわせて新川地区3市町社協(黒部・入善・朝日)と合同で災害ボランティアセンター立ち上げ訓練等を実施(R6.9.29実施、県・市町社協ボランティアコーディネーター等、15名参加)
- (6) 災害救援ボランティアコーディネーター・リーダー養成研修の開催(基礎コースR7.1.29開催、38名参加 実践コースR7.2.3開催、33名参加)、災害支援に求められる情報発信力向上研修の開催(R7.1.17開催、25名参加)、災害救援ボランティアシンポジウムの開催(R7.2.28、41名参加)
- (7) 災害派遣福祉チーム員(富山DWAT)研修の開催(登録研修R6.8.27 登録者19名、フォローアップ研修R6.12.23、35名参加)、災害派遣福祉チーム員派遣用物資等の整備
- (8) 県内4か所(富山市、高岡市、魚津市、砺波市)に災害ボランティア活動用の資機材を保管するストックヤードを設置し、資機材の供給や活用について協議を行うネットワークを構築
- (9) 令和6年能登半島地震への対応として輪島市災害たすけあいセンター(石川県)へ応援職員を派遣(R6.4~R6.12まで延べ421名派遣)

## 推進項目3 福祉人材の確保・育成・定着と福祉サービス事業者への支援

### 〔主な取組〕

- (1) 福祉人材無料職業紹介事業の充実(相談件数2,938件、紹介者数110人、採用者数98人)
- (2) 福祉職場説明会の開催(R6.7月~11月 5回)、介護職員募集案内冊子作成・配布
- (3) 富山県福祉・介護職入職者合同入職式(R6.4.26開催、90名出席)
- (4) 保育士・保育所支援センター設置・運営(相談件数1,281件、紹介者数47人、採用者数42人)
- (5) 福祉の魅力体験教室(R6.7~8月 8回 66名参加)、中・高への出前講座(R6.6~R7.2月 延べ1,406名参加)
- (6) がんばる介護職員応援事業(介護の中堅職員がんばりすと2024として24名表彰)の実施
- (7) 福祉・介護のイメージアップ動画を制作・SNSで配信(R6.8月~R7.2月 7,573,407回再生)
- (8) 介護助手等マッチング支援事業の実施(相談件数520件、紹介者数19人、採用者数18人)
- (9) 福祉人材確保対策・介護現場革新会議の開催(会議3回、ワーキンググループ4回)
- (10) 介護福祉士修学資金等貸付事業(79件貸付)、保育支援資金貸付事業(27件貸付)、児童養護施設退所者等貸付事業(7件貸付)の実施
- (11) 福祉カレッジ研修事業(37研修、延べ140日、4,527名受講)の実施による専門性を持った福祉人材の育成とキャリア形成支援
- (12) 介護支援専門員実務研修受講試験の実施(R6.10.13実施、受験者数518名)
- (13) 介護ロボット等の導入やICTの活用支援として、介護ロボット等導入シリーズ研修(R6.9月~R7.1月開催、83名参加)、ICT等活用支援研修(R6.7.12、21名参加)、介護生産性向上取組支援セミナーの開催(R6.8.1開催、44名参加)、県が実施する介護テクノロジー定着支援事業補助金の申請支援
- (14) 社会福祉施設経営相談の実施(43件)
- (15) 社会福祉法人労務管理研修、経理事務研修、法律問題研修の開催(各1回、計117名参加)
- (16) 富山県福祉施設支援資金の貸付(貸付実績23件、131,203千円)
- (17) 福祉サービス運営適正化委員会の開催(2回)
- (18) 福祉サービス第三者評価事業の実施(認知症対応型共同生活介護事業所25件、児童福祉施設5件、障害福祉施設2件)
- (19) 指定情報公表センターの運営(公表事業所1,824件)

## 推進項目4 地域福祉推進のための組織基盤の強化

### 〔主な取組〕

- (1) 強化発展計画(R4~R8)の中間評価を行い、外部委員からなる評価委員会を開催(R6.10.31開催)
- (2) 富山県総合福祉会館(サンシップとやま)の指定管理業務の対応として、引き続き、エレベーターの使用や3階和室を除く福祉ホール、研修室等の貸し出しを停止
- (3) 正副会長会議(2回)、理事会(5回)、評議員会(2回)の開催
- (4) 第71回富山県社会福祉大会の開催し、地域福祉活動や募金活動の推進に尽力された個人及び団体を表彰するとともに、議事及び記念講演を行った(R6.10.2開催、表彰状授与・感謝状贈呈149名、19団体)

## ●令和6年度 富山県社会福祉協議会 収支決算総括表

### 〈一般会計〉

(単位:円)

会計区分		収入	支出	差引
1	法人運営事業拠点区分	213,922,029	119,960,782	93,961,247
2	地域福祉活動推進事業拠点区分	247,494,017	231,071,438	16,422,579
3	施設・団体活動振興事業拠点区分	85,991,863	85,991,863	0
4	相談事業拠点区分	48,711,953	48,711,953	0
<b>社会福祉事業区分 合計</b>		<b>596,119,862</b>	<b>485,736,036</b>	<b>110,383,826</b>
1	福祉人材育成・研修事業拠点区分	97,815,678	97,815,678	0
2	長寿社会推進事業拠点区分	50,623,144	50,333,772	289,372
3	貸付事業拠点区分	1,109,378,149	759,788,235	349,589,914
<b>公益事業区分 合計</b>		<b>1,257,816,971</b>	<b>907,937,685</b>	<b>349,879,286</b>
1	富山県総合福祉会館管理事業拠点区分	101,183,619	107,352,547	-6,168,928
<b>収益事業区分 合計</b>		<b>101,183,619</b>	<b>107,352,547</b>	<b>-6,168,928</b>
<b>一般会計 合計</b>		<b>1,955,120,452</b>	<b>1,501,026,268</b>	<b>454,094,184</b>

### 〈生活福祉資金会計〉

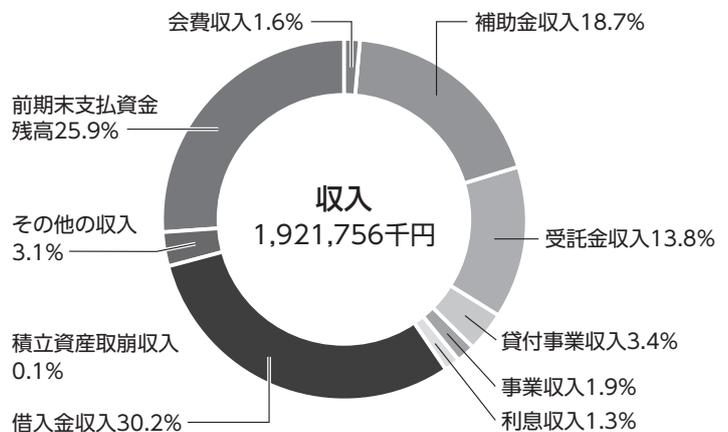
1	生活福祉資金会計	1,575,422,559	323,510,676	1,251,911,883
2	生活福祉資金貸付事務費会計	222,447,130	222,447,130	0
3	要保護世帯向け不動産担保型生活資金会計	41,034,034	1,341,321	39,692,713
4	臨時特例つなぎ資金会計	8,860,553	3,236,044	5,624,509
<b>総合計</b>		<b>3,802,884,728</b>	<b>2,051,561,439</b>	<b>1,751,323,289</b>

## ●令和6年度 一般会計資金収支計算書の概要

### 〈収入の部〉

科目名	決算額
会費収入	30,345,191
補助金収入	358,769,193
受託金収入	264,992,721
貸付事業収入	64,959,000
事業収入	37,166,513
利息収入	25,202,397
借入金収入	581,203,000
積立資産取崩収入	1,846,625
その他の収入	59,697,401
前期末支払資金残高	497,574,900
<b>収入計</b>	<b>1,921,756,941</b>

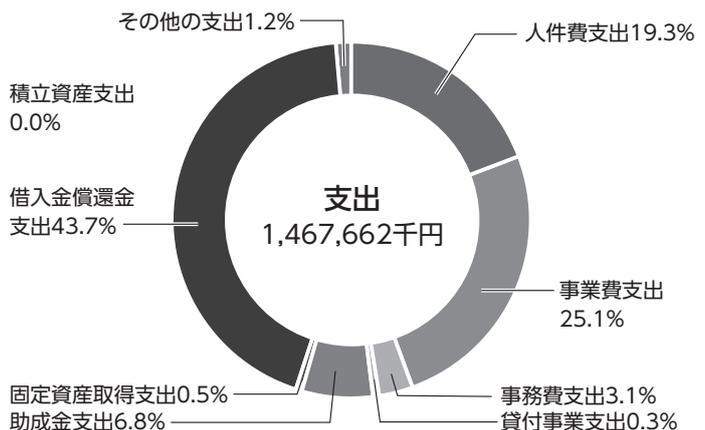
(内部取引消去後)



### 〈支出の部〉

科目名	決算額
人件費支出	283,629,608
事業費支出	367,799,589
事務費支出	45,738,874
貸付事業支出	5,000,000
助成金支出	100,277,826
固定資産取得支出	6,829,692
借入金償還金支出	641,162,000
積立資産支出	0
その他の支出	17,225,168
<b>支出計</b>	<b>1,467,662,757</b>

(内部取引消去後)



# 令和7年度 富山県社会福祉協議会 事業計画

## 推進 項目1

### 地域ニーズへの対応力向上と 包括的な相談支援体制づくり

- (1) 地域生活課題の把握と新たな活動やサービスの開発
  - ・社会福祉施設・団体正副会長連絡会議、市町村社協会長セミナー、事務局長会議の開催
  - ・民生委員児童委員協議会に対する次期一斉改選に向けた活動支援
- (2) 包括的支援体制の構築に向けた市町村社協の活動強化支援
  - ・地域総合福祉推進事業(ふれあいコミュニティ・ケアネット21)の実施、各種研修会の実施
  - ・生活福祉資金貸付事業の実施
  - ・東部生活自立支援センター運営事業等の実施
- (3) 意思決定支援のための体制づくり
  - ・日常生活自立支援事業等をツールとした自己決定支援、生活支援員・専門員等の研修の実施
- (4) 個別支援を通じた地域づくりを推進する専門職の育成
  - ・コミュニティソーシャルワークの視点や考え方を理解し、その展開プロセスや手法を学ぶための地域包括ケアとコミュニティソーシャルワーク研修を開催
- (5) 社会福祉法人等との連携・協働の推進
  - ・社会福祉法人の連携・協働と地域における公益的な取組の実施を支援
  - ・市町村社協と施設経営法人等との連携による地域生活課題の共有、課題解決に向けた取組支援を実施

## 推進 項目2

### 誰もが役割を持ち支え合う 共生のまちづくり

- (1) 多様な主体の参加とつながりづくりの促進
  - ・ボランティアセンターの機能強化と市民活動との連携・協働への支援として、市町村ボランティアセンター活動事業への支援、コーディネート力向上研修等の開催
  - ・NPOチャレンジプロジェクトとして、大学生を対象としたNPO法人での活動体験を実施
  - ・福祉教育推進員のフォローアップや福祉教育セミナーの企画等を行うネットワーク会議の開催
  - ・「全国健康福祉祭(ねんりんピック)岐阜大会への選手派遣
  - ・いきいき長寿大学の開催
  - ・いきいき友の会事業の運営
- (2) 災害に備えた地域づくりと福祉支援体制の強化
  - ・県総合防災訓練にあわせた災害救援ボランティアセンター立ち上げ及び情報伝達訓練の実施
  - ・災害救援ボランティアコーディネーター・リーダー養成研修会の開催
  - ・市町村社協職員を対象に、地域住民や災害ボランティア等からの「共感と参加」を生むための情報発信力や広報力向上のための研修を開催
  - ・県内4圏域に設置した災害ボランティア活動に必要な資機材ストックヤードの整備・充実を図り、関係機関・団体と資機材整備や利活用にかかるネットワーク会議を開催
  - ・災害救援ボランティア活動を迅速かつ効果的に支援するためのICT活用による連携体制整備
  - ・富山県災害派遣福祉チーム(富山DWAT)登録者の養成、研修等を実施

## 推進 項目3

### 福祉人材の確保・育成・定着と 福祉サービス事業者への支援

- (1) 福祉職場の魅力発信と福祉人材の確保
  - ・福祉人材無料職業紹介事業、福祉職場説明会、福祉・介護職員合同入職式の開催
  - ・保育士・保育所支援センターを設置・運営
  - ・中学・高校生への介護の出前講座の実施
  - ・がんばる介護職員の表彰、イメージアップ動画の制作・SNS広告の配信
  - ・高齢者施設等で身体的介助を伴わない業務を担う「介護助手」の導入・マッチングを支援
  - ・介護福祉士修学資金等貸付事業、保育支援修学資金事業、児童養護施設退所者等貸付事業の実施
- (2) 専門性を持った福祉人材の育成とキャリア形成支援
  - ・福祉カレッジ研修事業の実施(ソーシャルワーク研修、ケアワーク研修、経営支援研修、階層別研修、目的課題別研修)
  - ・介護支援専門員実務研修受講試験事業の実施
- (3) ICT及び介護ロボットを含む福祉・介護機器の導入・活用支援
  - ・相談、体験展示、貸出、介護ロボット等の導入・活用に向けた伴走支援、情報提供を実施
  - ・介護ロボット導入シリーズ研修、ICT活用支援研修、介護生産性向上取組支援セミナーの実施
  - ・介護ロボット等体験講座、介護テクノロジー相談員養成研修等の実施
  - ・介護ロボット・ICTの導入補助金申請の支援
- (4) 福祉サービス事業者への支援とサービスの質の向上
  - ・社会福祉経営相談室の利用促進
  - ・富山県社会福祉法人経営者協議会との連携による会計、労務管理、法律等の研修の実施
  - ・福祉施設支援資金の貸付
  - ・福祉サービス運営適正化委員会の運営
  - ・福祉サービス第三者評価事業の実施
  - ・指定情報公表センターの運営・管理

## 推進 項目4

### 地域福祉推進のための 組織基盤の強化

- (1) 組織体制の強化
  - ・職員の資質向上にむけた研修の実施
  - ・県社協強化発展計画(第5次活動推進計画)の自己評価の実施
  - ・防災対策委員会の設置、災害時初動対応計画・事業継続計画(BCP)の見直し
  - ・業務改革・改善推進委員会の設置、業務のDX・ICT化や業務効率改善等の検討
- (2) 経営・財政基盤の強化
  - ・適正な業務執行体制の確立
  - ・基金運営委員会の開催
  - ・会員のニーズや意見を反映した自主研修事業の実施
- (3) 情報収集と発信機能の強化
  - ・第72回富山県社会福祉大会の開催
  - ・新しい広報媒体の導入に向けた検討